

令和7年度第1回監査委員会の指摘事項等の検討・改善状況

	指摘事項	検討・改善状況
1	インシデントレポートにおける医師の報告比率が低いことから、医師の報告促進に向けた対策を検討いただきたい。	医師のインシデントレポート報告比率が低いとの指摘を受け、全職員を対象とし「インシデントレポート報告推進月間」を実施することとした。
2	鎮静管理（小児）の説明書について、「適応外使用は、承認された適応ではないものの、患者の病状に応じて最善の治療を判断された場合に実施するものである。」という趣旨の文言の追記を検討していただきたい。	鎮静管理（小児）の説明書については、改訂に向けて検討中である。
3	ACP推進方法、院内職員及び患者への周知方法について、他大学では医師を対象にACPに関する教育動画を活用して教育を実施している施設もあることから、当院でも教育動画の作成などの取り組みを検討いただきたい。	次年度に向けて、医療安全マニュアルにACPに関する事項を掲載することとした。掲載することで、周知状況を確認することを明確にすることができる。